



橋本市のなぜ!?!をデータでチェック

ごみ袋(大) 1枚¥51



ごみの回収は **週に1回**

可燃ごみの回収が週1回!?! ごみ袋が高い!?!

ごみ処理経費の削減と地球温暖化防止の目的で生ごみの減量化を目指しているため、ごみの回収日は週に1回、ごみ袋(大)は1枚51円です。生ごみは生ごみ処理機やコンポスト容器(貸し出しもあり)で減量・堆肥化し、家庭菜園や花づくりへの利用を推奨しています。

1

ケーキ屋、和菓子屋、パン屋が多い!?! 卸売業・小売業の割合 **23.3%**



橋本市には映画館や動物園がなくレジャー施設は少ないですが、美しく映えるケーキや老舗の和菓子、きれいな水で焼くパンなど、さまざまなお店があります。産業構造でも卸売業・小売業の割合は23.3%と高い比率です。Instagramなどで調べ、近隣県から買いに来られる方も多です。

2



橋本市
マスコットキャラクター
「はしぼう」

手軽に農業ができる!?!

地方移住希望者の55.8%が自然豊かな環境を求めています。余暇で楽しめる農業を体験していただきたいと、駐車場や農機具倉庫がある「はしぼうファーム」(区画使用料金=12,000円/1年)や気軽に始められる「市民農園」(区画使用料金=900円~/1年)を開設しています。ぜひご利用ください。

3

水道代が高い!?!

橋本市の地形は高低差が大きく、多くの配水池や中継ポンプ場といった施設が必要で施設建設や維持管理に費用がかかります。基本料金は1,813円(0~5m³)で、都市部である大阪市(5m³)と比べると高くなっています。

基本料金
¥1,813
(0~5m³)



4

満足度1位は
自然環境の
豊かさ



はっきりした四季に市民も満足!?!

住民意識調査でまちの現状への満足度1位が「自然環境の豊かさ」でした。一級河川・紀の川を中心にまちがつくられ、山も川も身近に感じられる生活ができます。降水量は比較的少なく、内陸性気候で寒暖差は大きいです。冬は南国・和歌山でありながら雪だるまが作れる日も。

5



まちを歩いていると声をかけられる!?!

「まちの人が子どもにやさしい」「すれ違う小学生があいさつしてくれる」「果物や野菜をもらえる」との声が多い橋本市ですが、一人暮らしの世帯が少なく(例えば40~44歳男性の単独世帯率は橋本市は7.1%、全国平均は16.2%)、昔ながらの家族間、地域社会のコミュニケーションが残っています。ファミリーも一人暮らしも安心して暮らせるまちの雰囲気です。

6

橋本市への移住・定住の情報をもっと読む

橋本市移住応援サイト〈はしっこ暮らし〉



移住やUターンをお考えの方に、和歌山県の玄関口・橋本市での「はしっこ暮らし」の情報を提供するポータルサイトです。

<http://www.city.hashimoto.lg.jp/hashikkogurashi/index.html>

お問い合わせ 橋本市 経済推進部 シティセールス推進課 定住促進係

TEL **0736-33-6106**

FAX 0736-33-1665 e-mail chiikisn@city.hashimoto.lg.jp



大阪

データと
インタビューで
知る

和歌山県 橋本市の リアルな 暮らし

奈良

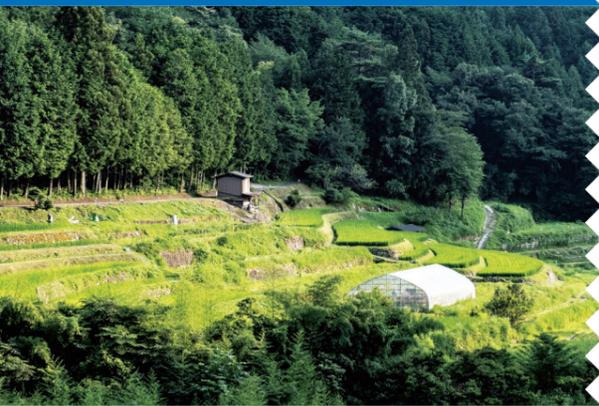
和歌山県の
北東端に位置し、
和歌山の玄関口と呼ばれる
橋本(はしもと)市の
暮らしがわかる
データガイドブックです。

高野山

大阪府と奈良県に隣接し、世界遺産・高野山の麓である和歌山県橋本市。田舎のあたたかさやのんびりさが残りながら、大阪・難波へ約40分と都会ともつながっています。「橋本市ってどんなまち?」リアルな橋本市の生活事情がわかるデータガイドをつくりました。便利で自然に癒やされる橋本市の魅力を、ぜひ感じてください。

かける橋・本

和歌山県 橋本市の リアル



大阪の企業へ通勤する方も、農業従事者の方も、職人さんも、起業家も、ほぼ自給自足で暮らすご家族もいるまち。さまざまな職業を持ちながら、約6万3千人が暮らしています。きれいな景色を見ながら暮らしたい、休日のはんびりと自然を感じて過ごしたい、のびのびと子育てをしたいという方々がリターン・Iターンしています。大阪・難波へは電車で約40分。通勤・通学に便利な市北部の駅近エリアも人気です。大きなスーパーで普段の買い物をし、旬の食材は産直市場で購入と使い分ける人も多いです。

移住者インタビュー



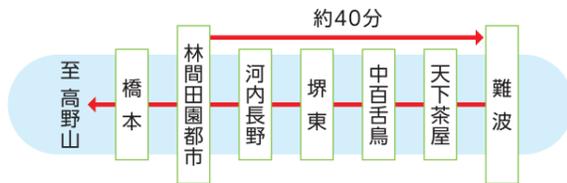
坂上さんファミリー 茨城県からIターン

家のすぐそばにもたくさん自然があり、昆虫など生き物と触れ合えます。市内の私立小学校に通う長男はどろんどろん環境を吸収し「虫博士」と呼ばれるほどになり、夏のカエルや秋のスズムシなど季節で違う生き物に出合える環境を大満喫しています。



1 大阪・難波が近い

和歌山と大阪都市圏を結ぶ幹線である南海高野線で、難波まで約40分の直通アクセス。近隣県への通勤・通学に便利です。「電車で座れる」と喜ぶ声も多いです。

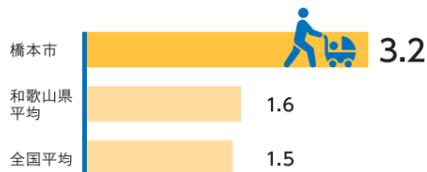


「通勤・通学で大阪や奈良方面へ向かう人も多数。駅近に住めば送り迎えも要らず、天気が悪い日も安心です」(子育てサークル主宰・さわこさん)



2 子育て支援拠点が県内平均の倍

親子が交流したり育児相談したりできる「地域子育て支援拠点事業」実施か所数は7か所で、人口に対しての数が県内平均や全国平均と比べて倍程度多いです。市民が自主運営する子育てサークルもあり、独自に遊び場をつくって活動しています。



地域子育て支援拠点事業の実施か所数 (人口1000人当たり)

出典：2017年地域子育て支援拠点設置状況(厚生労働省)

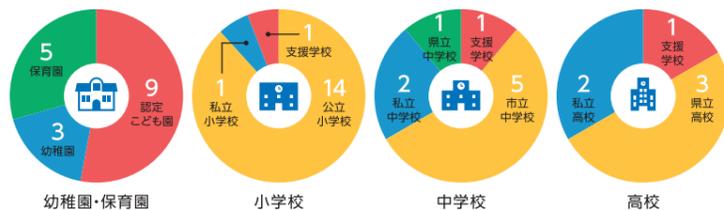


「ママ、パパがつながれる場所が多く、友人がいなかった私でも安心して子育てができています。困りごとでも交流の場にいけば教えてくれる人に出会えます」(二児の母・がんばるママさん)



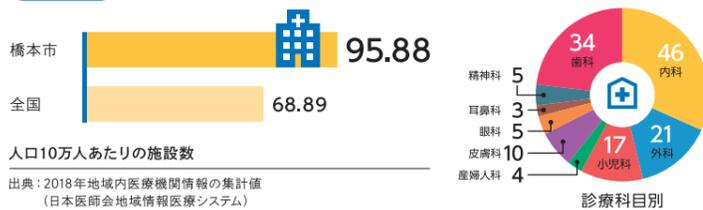
3 子どもに合わせて選べる教育環境

保育園、こども園、私立小学校、県立中高一貫校など、どの年代も選択肢が複数あり、子どもの特性にぴったりの教育機関を選べます。



4 病院数が多く、診療科も多様

地域医療の中心を担う総合病院である橋本市市民病院のほか、様々な診療科が市内全域にあります。救急指定病院も3院あり、健康的で豊かな暮らしができます。



5 夏は暑く、冬は降雪や強い冷え込みも

北は和泉山脈、南を紀伊山地に挟まれた盆地状のエリアです。海が遠い内陸型の気候で切り立った山も多いため、寒く冷える場所や積雪の日もあります。

出典：気象庁ホームページ
https://www.jma.go.jp/jma/メッシュ平年値図2010
日最低気温(1月)



6 安くておいしいフルーツがいつでも手に入る

紀の川両岸から山腹にかけての地域では一年を通して果物や野菜が栽培されています。全国有数の出荷量を誇る柿をはじめ、みかん、桃、ぶどう、いちごなど、豊富な種類が産直市場などで購入できます。



出典：2018年度市町村別農業産出額(推計)データベース(農林水産省) 橋本市農業産出額



「『果樹王国』と呼ばれる和歌山の温暖な気候と、橋本市の昼夜の寒暖差と日照時間によっておいしい果物が育ちます。産直には新鮮でお手頃価格な果物が並びます」(産直市場スタッフ・ベジフルさん)



7 大型・深夜営業のスーパーがある

全国チェーンからローカルチェーン、個人経営まで多くのスーパーがあります。「駐車場100台以上」や「深夜24時まで営業」、「自宅まで配達」のスーパーも。日常のお買い物には困りません。



「旬のものは産直、日常のお買い物は大型スーパーと使い分けています。お団子屋さんやパン屋さんなど個人のお店も多いです。お買い物には全く困りません」(移住ファミリー・ただいま育休さん)



チェーン展開するスーパーの閉店時間
2021年3月現在



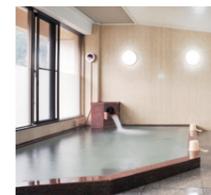
8 高野山麓に湧く天然温泉が3か所

天空の聖地・高野山の恵みである天然温泉。どの温泉も入浴、食事などが楽しめます。自然に囲まれて体も心も癒やされる休日をごこせませす。



天然温泉 ゆの里

泉質名 炭酸水素塩泉
住所 橋本市神野々898
「金水」「銀水」「銅水」の3種の銘泉が湧く天然温泉です。



紀伊見温泉 紀伊見荘

泉質名 単純泉
住所 橋本市矢倉脇115
pH値9.1で美肌効果抜群。肌にしっとり馴染むアルカリ性の湯です。



やどり温泉 いやしの湯

泉質名 ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物泉
住所 橋本市北宿5
疲労回復や美容等に効果のあるぬめり感が特徴の温泉です。

橋本市の主な駅と行き先

南海高野線

林間田園都市駅

住宅地の玄関に位置し、駅前にはスーパーやドラッグストアが立ち並びます。上下線の運転本数は163本で、橋本駅の120本より多いです。



代表的な行き先

高野山、河内長野・堺東・難波(大阪府)

一日あたりの乗降客数

7,945人(2019年)

JR和歌山線/南海高野線

橋本駅

市の中心部にある乗換駅。設立は明治時代という歴史ある駅で、今も大阪府内や和歌山市内へ向かう人でにぎわっています。



代表的な行き先

和歌山、王寺(奈良県)

一日あたりの乗降客数

4,418人(2019年)

南海

代表的な行き先

高野山、河内長野・堺東・難波(大阪府)

一日あたりの乗降客数

7,544人(2019年)

移住者インタビュー



武田 昌也さん 大阪からIターン

SEとして会社勤めをしていましたが、自然に関わる一次産業に興味を持ち、林業移住を選択しました。林業は日々身体を動かす仕事のため、前職のときよりはるかに健康になったと感じています。また橋本市は交通の便も良く、1時間足らずで私の地元・堺市や大阪市内まで出られて便利です。